

4 活力と魅力ある県立高校づくり ～県立高校改革の推進～

【基本的な考え方】

社会の変化や生徒の学習希望等の多様化や中学校卒業生徒数の動向など、県立高校をめぐるさまざまな課題に対応するため、①多様で柔軟な高校教育の展開 ②地域や社会に開かれた高校づくり ③活力ある教育活動を展開するための規模及び配置の適正化 を基本方向とする県立高校改革推進計画に基づき、新しいタイプの高校等の設置拡大や、すべての県立高校における特色づくりを推進する。

(1) 県立高校改革推進計画の概要

ア 計画期間等

- ・計画期間 平成12年度から概ね10年間
- ・実施計画 前期実施計画：平成12年度～平成16年度（平成11年度策定）
後期実施計画：平成17年度～平成21年度（平成16年度策定）

イ 計画の概要

(ア) 新しいタイプの高校等の設置拡大

多様化する生徒の学習ニーズや生徒数の減少に対応するため、再編統合（前期28校→14校、後期22校→11校）及び単独改編等（前期5校、後期7校）により、単位制による普通科高校や総合学科高校をはじめ、新たな専門高校、通信制新タイプ高校及び中等教育学校といった、新しいタイプの高校等を前期19校、後期18校設置する。

また、座間方面総合学科高校の開設に伴い非活用となるひばりが丘高校の校舎を活用した多部制の定時制高校の設置について、20年度に検討を行う。

		新しいタイプの高校等	前期計画	後期計画	計
全 日 制	普通科 高 校	単位制普通科高校	3校	4校	7校
		フレキシブルスクール	3校	—	3校
		専門コース設置校	3校	—	3校
	総 合	学 科 高 校	6校	5校	11校
	専 門 高 校	総合技術高校	2校	1校	3校
		総合ビジネス高校	—	1校	1校
		総合産業高校	1校	—	1校
		国際情報高校	—	1校	1校
		海洋科学高校	—	1校	1校
		集合型専門高校	—	2校	2校
福祉に関する学科		1校	—	1校	
定 時 制	普通科 高 校	単位制普通科高校	(1校)	(1校)	(2校)
		フレキシブルスクール	(2校)	—	(2校)
	総 合	学 科 高 校	(1校)	(4校)	(5校)
通 信 制	普通科 高 校	フレキシブルスクール	(1校)	—	(1校)
		通信制新タイプ高校	—	1校	1校
		中高一貫教育校（中等教育学校）	—	2校	2校
		計	19校	18校	37校

() は、全日制課程との併置校

【学校数（全日制）】

- ・県立高校改革推進計画策定時 県立高校 166校
- ・後期実施計画終了後 県立高校 140校 中等教育学校 2校

(イ) 高校の魅力と特色づくりの推進

前期実施計画における各校の特色づくりの取組みを踏まえ、生徒一人ひとりの特性や進路希望、興味・関心に応じた学校づくりをさらに進め、各校の特色の深化・充実を図るため、すべての高校における特色づくりの取組みを一層推進する。

(2) 平成 20 年度 of 取組み

ア 新しいタイプの高校の開校

平成 20 年 4 月に、後期実施計画に基づく再編統合及び単独改編等により、横浜緑園総合高校(岡津・和泉)、秦野総合高校〔全日制・定時制〕(秦野南が丘・大秦野)、小田原総合ビジネス高校(小田原城東・湯河原)、横浜国際高校(六ツ川・外語短期大学付属)、海洋科学高校(三崎水産)、横須賀明光高校(久里浜・岩戸)、弥栄高校(弥栄東・弥栄西)及び横浜修悠館高校(新設)の 8 校を開校する。

イ 主な事業

[総額 6,517,317 千円]

項目	主な事業の内容	予算額
新しいタイプの高校等の設置拡大	○ 老朽化対策及び耐震対策工事等 教育施設の長寿命化を図るための老朽化対策・基盤整備工事及び設計業務と、生徒の安全確保を図るための耐震補強対策に伴う各種調査や工事等を、県立高校改革推進計画に基づき設置する高校の改修工事にあわせ実施する。	(単位:千円) 2,930,094
	○ 機能改修工事等 前期校のうち、神奈川総合産業高校グラウンド整備などを引き続き実施するとともに、後期再編対象校の神田高校ほか 13 校の機能改修工事と、相模大野高校ほか 1 校の防音対策工事及び改修工事期間中の学習環境確保のための仮校舎借上げ等を実施する。	2,650,818
	○ 新しいタイプの高校等の設備備品等整備費 前期再編対象校及び後期再編対象校 32 校において、単位制による教育展開や多様な選択科目の設置など、特色ある教育活動の展開に必要な設備・備品等を計画的に整備する。	701,575
	○ 新しいタイプの高校整備関係費等 再編対象校の施設整備に伴う代替体育施設への生徒移送及び再編整備に伴う物品移動等を行うほか、平成 20 年 4 月に開校する横浜修悠館高校で IT 技術を活用した新たな通信教育の基盤となるシステムを運用する。	178,151
	小計	6,460,638
高校の魅力と特色づくりの推進	○ 特色ある高校づくりのための教育活動への支援 すべての県立高校における特色づくりを推進するため、県立高校改革推進計画の視点に基づき、個に応じた教育活動や地域との連携などの多彩な教育活動に対して、専門性の高い外部講師の活用や教材作成などに対する支援を行う。	13,913
	○ 特色プラン施設設備整備費 普通科高校の特色づくりを一層推進するため、実験・実習のための器具や学習成果発表のためのプロジェクターなど、必要な設備等の整備を行う。	18,278
	○ 専門コース設備等整備費 国際・福祉・体育・芸術などの専門コースの教育内容に応じた設備整備を行う。	6,000
	○ 生涯学習講座実施費 神奈川総合高校他 3 校において生涯学習講座を開催し、社会人等に学習機会を提供する。	2,430
広報活動の推進	○ 高校改革推進事業費 県立高校改革の周知を図るため、広報用リーフレット等を印刷し配布するとともに、新たに設置する新校の校名検討を行う。	1,324
	○ 特色ある高校づくり広報費 中学生や保護者に各学校の特色ある取組みを周知するとともに、中学生が特色ある教育活動を実際に体験する「高校体験プログラム」を実施する。	2,767
	小計	44,712
校の開校準備	○ 中等教育学校入学者選抜実施費・実施運営費 生徒の個性や創造性の伸長や、幅広い教養と豊かな人間性を備えた人材の育成などを目的として、平成 21 年度に開校する 2 校の中等教育学校(中高一貫教育校)の入学者選抜業務を適正に実施し、小学校保護者をはじめとする関係者への周知などの開校準備を行う。	11,967